

V60 ベンチレータ

中里桂子・竹田晋浩

●はじめに

Respironics V60はBiPAP Visionの後継機種であり、非侵襲的人工呼吸にはもちろん、気管挿管による人工呼吸にも対応する人工呼吸器である。さまざまな呼吸パターンの変化を感知し、同調性が高く、またマスクのリークを設定することにより、リーク補正が強化されている。

●特徴

・カラーモニターを装備

大きなカラーモニターで、圧、換気量が見やすく、また、タッチパネルとなっているため、操作がしやすい。

・内蔵バッテリーを装備

最大6時間駆動する内蔵バッテリーを装備しており、患者のCTへの搬送、手術室から集中治療室への搬送など、院内搬送の際に活用できる。

・非侵襲的人工呼吸管理、侵襲的人工呼吸管理に使用

呼吸回路の交換は不要であり、インターフェイス、呼気ポートの選択を変更し、呼吸回路、圧ラインのつなぎ替えを行うことで、侵襲的人工呼吸管理から非侵襲的人工呼吸管理への移行、もしくはその逆がスムーズに行える。

●当院での使用

現在は心臓手術後の患者で、クリニカルパスを使用している患者に用いている。侵襲的人工呼吸管理中と同じ呼吸器設定で抜管し、非侵襲的人工呼吸管理へ移行している。酸素化、換気は抜管前後で変わらず、抜管から非侵襲的人工呼吸管理へは2分程で問題なく移行できている。また、今までは非侵襲的人工呼吸専用の人工呼吸器をベッドサイドに持ってきて、呼吸回路を接続するなど準備に多少の時間を要したが、人工呼吸器が1台で済むため、抜管を決定し、非侵襲的人工呼吸管理を始めるまでの総合的な時間は確実に短縮している。さらに、様々なモニターや機材の多い集中治

療室で、人工呼吸器を置くスペースが少なく済むことも利点である。

●今後

術後早期に抜管し、非侵襲的人工呼吸へ移行する症例で有用に活用している。また、救急外来などで使用した後に、ICUや一般病棟へ移送する際にも呼吸器を外すことなく、さらに設定を変更することなく、安全に使用できると思われ、積極的な使用をする予定である。

Taking NPPV further

Respironics V60はフィリップスとレスピロニクステクノロジーを融合して誕生した、フラッグシップモデルのベンチレータです。高度化する人工呼吸管理に柔軟に対応し、NPPVはもちろんTPPVにおいてもAuto-Trakアルゴリズムが変化する呼吸パターンに追従し、調和のとれた最適な呼吸サポートを提供します。

www.philips-respironics.jp

(医療機器承認番号 22200BZX00730000)

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号 フィリップスビル

マーケティング部 03-3740-3245

記載されている製品名などの固有名詞は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

© 2011 Philips Respironics GK

PHILIPS

RESPIRONICS

sense and simplicity

